

いちばん大切なこと

マーシャル・ゴールドスミス

人々がやりがいを感じ、リーダーとして成功するために必要なことは何か - その調査に私は多くの時間を費やしてきました。ところが、私が思いつく貴重な意見のいくつかは、年配の退職者グループに対する調査から得られたものでした。私が知る限り、彼らの中には最高経営責任者（CEO）を務めた人は一人もいません。私の友人の一人がこの年配の退職者グループにインタビューし、若い人たちにどのようなアドバイスをしたいか尋ねました。その質問は、「素晴らしい人生を送るために大切なことは何か」というものでした。

彼らの答えはシンプルで賢明なものでした。それを以下にまとめてみます。その後で、彼らの答えをあなたのキャリアにどのように生かせるのか、私の考えを説明することにします。

1. 今、満足していること。来週でも、来月でも、来年でもありません。今です。私たちが世界中に広めている欧米流の弊害は、「欲しいものが手に入れば満足」というものです。たとえば BMW の車が手に入れば、あの新築の家を手に入れば、願っていた地位を手に入ればという具合です。アメリカ人は世界の歴史の中で最も幸運な人たちの部類に属します。自分はあるを持っていない、あれが欲しい、これは持っているとか、そういうことばかりに目が行かないようにしましょう。

2. 友人や家族を大切にし、感謝の気持ちを忘れないこと。自分が 95 歳になって死の床にある時に、あなたの周りにいてくれるのは「お客様」だと思いますか。最も大切なのは、友人や家族です。

3. 夢があるなら、それを追いかけること。本を書きたい。ニュージーランドに行ってみたい。中国語を話せるようになりたい。何も立派な夢である必要はありません。人がばかばかしいと言おうが、いかれてると思われようが、自分の夢です。それに向かって「今」がんばるのです。なぜ「今」なのか。それは、75 歳になったら実現できないかもしれないからです。

では、満足できるより良いリーダーであるためには、こうした考え方をどのように生かせばよいのでしょうか。上記のアドバイスが非常に役に立つことがわかります。

1. 自分の仕事を楽しむことが大切。

人生は短いからというだけでなく、もしも自分の仕事を自分自身が楽しんでいなければ、同僚をやる気にさせることが非常に難しくなってしまうでしょう。自分の会社で働く若い人たちにやりがいを持って仕事をしてほしければ、まずは自分が実践することです。

2. 同僚の力になれるように時間を割く必要がある。

自分自身のことだけがすべてではありません。自分の部下を指導し、同僚にフィードバックするようにしてください。これを行う最も大きな理由は、お金とはいっさい関係ありません。最大の理由は、もしもあなたがこれを実行していたら、95歳の退職者はあなたを誇りに思うでしょうし、そうでなければあなたに失望するということです。うそだと思うなら、退職した CEO の誰かに聞いてみてください。「何を誇りに思いますか」と。私はこれまで多くの人にインタビューしてきましたが、自社がどれだけの大企業だったか、自分の車がいかに豪華なものだったかを話した人は一人もいません。耳に入ってくるのはたいてい、彼らにとって一番大切な、人とのつながりに関することです。

3. 自分自身のために自分にできる最も重要なこと。それは「夢に向かって進む」こと。

めまぐるしく変化する世の中で、多くの業界がいつどうなるかわからない状態にあり、ただ一つ確かなのは、自分が信じるように行動することです。成功しないかもしれませんが、みじめに失敗するだけかもしれません。でも少なくとも、鏡に映った自分自身に向かって「しかたない。ベストは尽くした」と言うことはできるのです。

Translated by Masato Kokubun and Chris Rasberry in Tokyo